

平成28年度『津波防災の日』啓発イベント

東日本大震災の 教訓を未来へ

—いのちを守る防災教育の挑戦—



日時 2016年11月5日(土) 10:00～12:30(開場 9:30)

会場 イイノホール&カンファレンスセンター Room A 東京都千代田区内幸町2-1-1(飯野ビルディング4F)

第1部

① **オープニング／主催者挨拶** 10:00～10:10
松本 洋平 内閣府副大臣(予定)

② **交流セッション** 10:10～11:05

東日本大震災において、日頃のいのちを守る防災教育が功を奏し、小中学生が主体的な避難行動を実践した岩手県釜石市。震災を経験した釜石市の中学生が、当時の振り返りや現在の取組、そして教訓を伝えます。また、南海トラフ地震による被災が危惧される高知県黒潮町と中継を結び、黒潮町の中学生が町を挙げての津波対策や防災教育の取組を紹介するとともに、両地域の生徒の交流を図ります。

【出演】

釜石市立釜石中学校、黒潮町立大方中学校／佐賀中学校生徒
片田 敏孝[群馬大学大学院広域首都圏防災研究センター長・教授]
津波防災ひろめ隊(ふなっしー、ちっちゃいおっさん、くまモン、しんじょう君、きいちゃん)



ふなっしー【©ふなっしー】／ちっちゃいおっさん【©UPRIGHT】／くまモン【©2010 熊本県くまモン】／しんじょう君【©須崎市2013#337】／きいちゃん【和歌山県】



片田 敏孝氏

第2部

① **基調講演** 11:20～11:35

地震・津波の発生メカニズム、東日本大震災の振り返り、巨大災害への備え、防災教育の重要性などを、今村文彦 東北大学教授がわかりやすく解説します。

② **トークセッション** 11:35～12:30

スペシャルゲストを迎え、釜石市の地域防災の実践者、東日本大震災の被災経験を経て故郷で防災教育に携わることを目指す女子大生、そして防災の専門家が過去の教訓から、家庭や地域で今後発生する災害にどのように向き合うべきか、防災教育を中心に意見を交わします。

【出演】

今村 文彦
[東北大学 災害科学国際研究所所長・教授]
末永 正志
[元釜石市消防防災課長・津波防災伝道師]
小笠原 舞
[群馬大学2年生(東日本大震災時、釜石東中に在学)]
中江 有里
[女優・作家]



今村 文彦氏



中江 有里氏

インターネット放送局AbemaTVで無料ライブ配信決定!

ご自宅のPCやスマートフォンで是非ご視聴ください。

[問い合わせ先:『津波防災の日』啓発イベント運営事務局] 03-3404-2277 / tsunamibousai@nifty.com [詳しくはこちらへ] tsunamibousai.jp [津波防災ひろめ隊](#)

観覧のお申込みは裏面をご参照ください。

観覧のお申込みについて

入場
無料

先着順

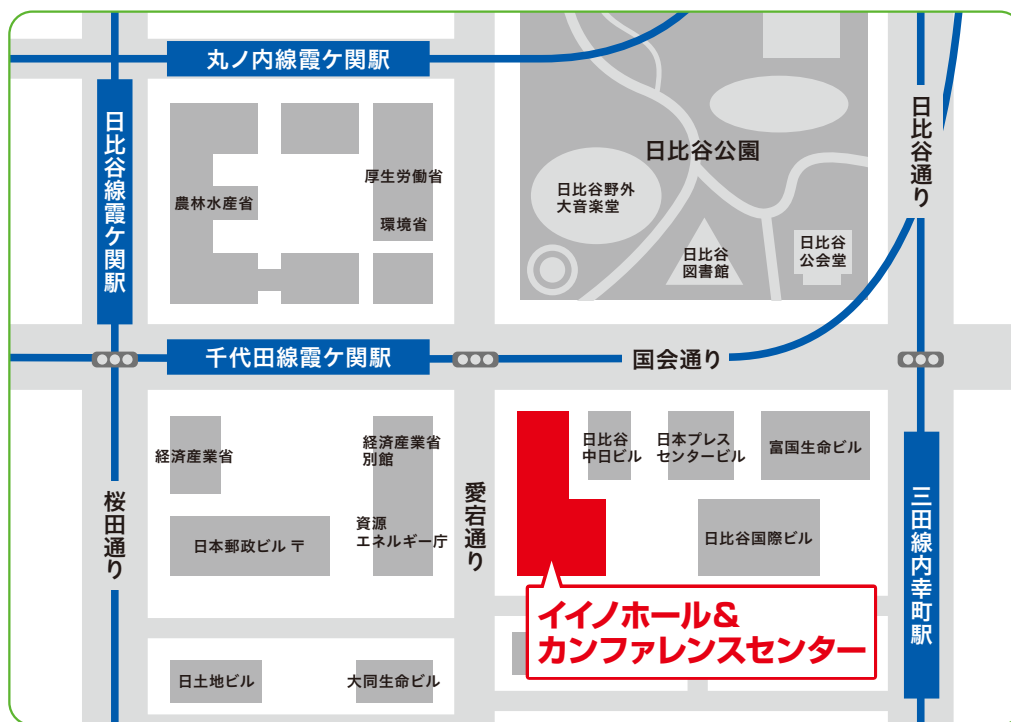
<http://tsunamibousai.jp/>

- 1 上記サイトにアクセス。
- 2 「観覧応募はこちら」をクリック。
- 3 申込み画面に代表者氏名、ご連絡先、参加人数をご入力ください。
- 4 ご参加いただける場合、確認メールを送付いたします。

※ご登録いただいた情報は他の目的には利用いたしません。※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

会場案内

イイノホール&カンファレンスセンター Room A 東京都千代田区内幸町2-1-1(飯野ビルディング4F)



- 東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4出口直結
- 東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分
- 東京メトロ 丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分